

4 高齢者向け家計改善帳票のモデル事例の内容

相談時家計表・家計計画表・支払い計画表の演習

高齢者モデル事例（山川昭夫さん）の、高齢者向け家計計画表と支払い計画表を作成し、入力の流れと活用方法を学びましょう。

1 山川さんのプロフィールと主訴は、以下のとおりです

○ プロフィール

70歳の男性で一人暮らし。元鉄工所勤務。定年後の3年間は派遣会社に登録し月5万円くらいの給与があったが、2年前に退職した。退職後に、検査入院をしたこと、孫の学費支援を数年間していたこともあって、出費が高んだ。

収入は年金12.3万円。趣味は旅行と公民館の将棋同好会。猫を飼っている。

妻とは20年前に離婚。子ども二人は、15年前に独立。隣の県で世帯を持ち、孫は3人。

借金・滞納金はない。借金は退職金で5年前に返済した。

○ 主訴

退職後、年金だけの生活になって2年間で、あつという間に預貯金が減った。今後の生活が不安でどうしたら良いか。

2 山川さんの相談時家計表（見本）をエクセルファイルに入力しましょう

3 山川さんが、赤字にならないために考えられた「家計で見直したいこと」は、以下の6点でした。それ以外は、相談時家計表から変更はありません。

- ① 孫には正月にお年玉を渡す習慣だったが、もう大学を卒業した成人で、私には余裕がないため、孫へのお年玉は止める
- ② 下着や服の購入は、年4回で一回は6,000円以内をしたい
- ③ 将棋同好会の6,000円はそのまま、旅行代は年間18,000円程度に減らしたい
- ④ 食費がややかかりすぎかなと思った。自分でもできそうな「献立表」を紹介されたから、それを参考にした料理をして食費を2万円は減らしたい
- ⑤ 新たに配食サービス(500円)を週2回で月4週利用することにしたい
- ⑥ 小遣い1万円は、頑張って2,000円程度減らすことにしたい

4 山川さんの意思を反映した「家計計画表」を入力しましょう

5 「支払い計画表」が自動的に作成されています。以下の補足情報を基に、支払区分別の「口座引落・振込・袋仕分」の該当欄に○をつけ、「気をつけたいこと」の欄に補足情報を入力しましょう。そして、「メモ欄」には、山川さんに、特に気を付けてほしいことを入力しましょう

〈 支払い方法や支払日等についての補足情報 〉

○ 支払いが月1回

- ・「口座引落」 …… NHK(26日引落)
携帯電話代(27日引落)
電気代・ガス代・水道代(25~27日引落)
家賃・町内会費・県共済保険料(月末引落)
- ・「現金支払い」 …… 配食サービス代・医療費(月末支払い)

○ 支払いが数ヶ月または年に1回

- ・「現金支払い」 …… 散髪(2ヶ月に1回)
下着・被服費(年に4回)
パスカード購入費(3ヶ月に1回)
布施・香典等(年3回程度)
趣味の旅行代(年に1~2回程度)
将棋同好会費(2ヶ月に1回)